

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月25日（土） 19時30分～21時	
開催場所	木津川台小学校	
担当議員	班代表者	島野 均
	司会者	酒井 弘一
	報告者	柴田はすみ
	記録者	伊藤紀味枝・倉 克伊
	班員 (上記以外)	西岡 努
一般参加者数	3 人	
主な質疑・意見等	<p>Q：西木津川台に精華町から引っ越して来たが、ハード面の設備が良いと考えてのことだ。 東木津川台に比べ若い世代が多いことから、以下の点について聞く。</p> <p>① 元中学校用地は同志社に変更され、幼稚園は未だに開園の目途が立っていない。教育に対して行政の対応が悪いと感じる。 また、公民館用地があるが、どうなっているのか。</p> <p>② 地域で自主防災組織を立ち上げているが、ハード面だけではなく、ソフト面の支援も必要と考えている。 住民の中には専門的な知識を持った方もおられる。その方達のノウハウを活用した組織づくりとソフト面の手助けを、議会からも働き掛けが必要と考える。</p> <p>A：① 今も市の方針としては「幼稚園用地」のままである。まず「認定こども園」に向け市の政策会議での決定が必要ではないかと考える。貴重な意見として行政に伝える。 公民館用地については、詳細を把握していないので、申し訳ないが回答できない。</p> <p>② 住民が本当に必要と考えているか、また、必要とするにはどの様にしたら良いのか、地域住民がまず自ら考えることが大切と考える。 本年で南山城水害から60年である。市では、市民と協働の防災事業を実施予定である。市として本格的な防災のスタート元年と考える。 また、新旧住民のコミュニティが上手くいっている地域や、新しいまちづくりとして今後、新たな地域コミュニティが必要な地域などがあり、行政としてその実情にあった政策が必要と考える。</p> <p>Q：クリーンセンターの資金計画は。 A：総工費は約90億円。国の交付金は対象事業費の1/3。市として</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>は現在6億円の基金がある。</p> <p>Q：スポーツセンターのドアが壊れている。鉄のドアで危ないと説明しているが修理がなかなか行われていない。</p> <p>A：行政に伝える</p> <p>Q：これからの議会報告会は、例えば「子育て支援」、「防災と地域づくり」や「働く女性の環境づくりをどのように支援していくのか」などテーマをもって対話をしてほしい。</p> <p>A：子ども・子育て支援基本構想として消費税増を念頭に「子育て支援会議」を市で設立予定である。 箱物だけでなく、どんな形で支援できるのかが今後の検討課題と認識する。 議会報告会のテーマ設定については検討していく。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	
<p>その他 特記事項</p>	<p>修学旅行・林間学習助成金の賛否について、各議員がそれぞれの考え方を報告した。</p>

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月13日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）

第3班 代表者 島野 均 ㊟